

用 地 課

用 地 係

用 地 係

国土庁が発表した地価公示によると、年間における市内の標準値の地価変動率は、平均4.5%の下落となった。

これは、日本経済の低成長が依然として続き、金融機関における融資の規制も厳しくなり、投機目的の土地取引が減少している結果と思われる。

昨年に比べても、地価の下落は続き、商業地については、依然として大きめな下落が続いているのが現状である。

しかし、住宅地については、住宅取得促進により低金利政策がとられているため、マンション用地等の取得が徐々に活発になって来ている。

公共事業を円滑に推進していくためには、その事業に必要な用地を迅速かつ確実に取得していかなければならないが、地価は、一時期より低くなったものの、依然として高値にあるため、積極的に土地を売る気配がなく、たとえ公共事業であっても土地所有者にメリットがない場合は、協力を得るのに困難な状況にある。

このような状況の中で、本年度は、福生地域体育館駐車場、ひふみ公園（仮称）新設事業用地のほか道路用地等を取得した。

名 称	買		収		物 件 等 補 償		備 考
	所有者数	筆数	面 積	金 額	所有者数	金 額	
	人	筆	m ²	円	人	円	
ひふみ公園(仮称)新設事業	1	1	598.28	270,388,180			公社から買戻し
牛浜駅東口公園(仮称)新設事業	1	1	319.03	170,884,346			"
牛二公園(仮称)新設事業	1	1	350.75	119,709,741			"
市道1048号線改良事業	1	3	532.56	222,165,200			"
福生地域体育館駐車場新設事業	1	1	164.00	90,687,671			"
本庁舎公用車駐車場用地取得事業	1	3	1,180.03	163,237,324			"
保健所用地及び建物取得事業	1	2	3,272.77	409,626,526			
市道200号線拡幅整備事業	1	1	11.11	2,866,380	2	136,500	市道改良事業 (狭あい道路分)
市道186号線拡幅整備事業	1	2	8.05	811,154	1	84,000	"
市道236号線拡幅整備事業	4	1	15.08	2,862,296	1	449,515	"
市道1141号線拡幅整備事業	1	1	16.90	1,580,452	1	911,382	"
市道幹線Ⅱ-4号線拡幅整備事業	1	1	4.68	1,324,440			"
市道279号線拡幅整備事業	1	1	2.57	212,282			"
市道318号線拡幅整備事業	1	1	2.64	218,064			"
市道106号線拡幅整備事業	1	2	141.86	8,146,117			"
市道231号線拡幅整備事業	4	3	10.31	1,462,982			"
市道262号線拡幅整備事業	1	1	44.53	10,266,466			"
市道幹線Ⅱ-5号線拡幅整備事業	1	1	37.61	2,218,990			"
市道19号線外1拡幅整備事業					1	4,872,115	"
市道1054号線外1改良事業					1	1,496,774	
市道幹線Ⅱ-1号線歩道設置事業	2	2	63.82	19,465,100	3	4,363,668	
合 計	26	29	6,776.58	1,498,133,711	10	12,313,954	